

平成 30 年度

部局別予算要求のポイント

平成 29 年 11 月

高 山 市

- ・各部局の要求額は、人件費、繰出金及び予備費等を含んでいません。

企 画 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	275,152	423,947	148,795	54.08

主な増減理由

・若者等活動拠点施設整備の増	190,000千円
・ふるさと寄附見直しに伴う贈呈品の減	△70,000千円
・総合計画中間見直しにかかる増	10,821千円
・誰にもやさしいまちづくり推進指針等の見直しにかかる増	5,315千円

要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 子ども・若者支援の推進
- 誰にもやさしいまちづくりの再構築
- 飛騨高山ブランドの確立に向けた施策の強化
- 誘客・物販・交流の相乗効果の創出
- 首都圏ネットワークの強化

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 計画行政の推進 11,585千円
(764千円)
 - 第八次総合計画の進捗管理等に必要な経費を計上
 - ・総合計画審議会の開催、中間見直しに向けた調査分析の実施 ほか

- ふるさと寄附の促進 115,000千円
(184,750千円)
 - ふるさと寄附の促進に必要な経費を計上
 - ・ふるさと寄附PR
 - ・ふるさと寄附贈呈品

<教育>

- 子ども・若者支援の推進 190,000千円
(0千円)
- 若者等活動拠点施設の整備に必要な経費を計上
- ・用地等の取得、詳細設計の実施

<商業>

- 飛騨高山ブランドの意識醸成と情報発信 26,675千円
(21,840千円)
- 飛騨高山ブランドの確立を図るために必要な経費を計上
- ・市民や事業者等とのブランドコンセプトの共有
 - ・ブランド力の高いものづくりの推進
 - ・地域資源の活用、インナーブランディングの推進

<交流>

- 移住定住の促進 19,451千円
(16,542千円)
- 移住定住を促進するために必要な経費を計上
- ・飛騨地域3市1村による首都圏における移住プロモーション等の実施
 - ・飛騨高山でものづくりを志す若者の移住促進

<地域福祉>

- 誰にもやさしいまちづくりの再構築 5,725千円
(410千円)
- 誰にもやさしいまちづくりの推進に必要な経費を計上
- ・誰にもやさしいまちづくり推進指針等の見直しに向けた調査分析の実施

総 務 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	798,743	876,218	77,475	9.70

主な増減理由

・ハザードマップ更新による増	18,360千円
・ライフライン保全対策事業の減	△27,500千円
・選挙費の増	69,892千円

要求に関する基本方針

- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- 開かれた市政（広報広聴）による市民とのよりよい関係づくり
- 市の持続的な発展を可能とする市民協働と行財政基盤の強化を図るための行政改革の推進
- 市民の生命・身体及び財産を災害から守るための体制整備

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<防災>

- 実践的な防災訓練の実施 4,192千円
(4,100千円)
 - 地震等を想定した実践的な防災訓練に必要な経費を計上
 - ・より実践的な防災訓練の実施
 - ・訓練会場設営等委託

- 災害対策事業の推進 128,969千円
(117,452千円)
 - 災害の発生に備え、防災体制の充実を図るために必要な経費を計上
 - ・ハザードマップの更新
 - ・Jアラートシステムの更新
 - ・災害備蓄品の購入

<協働>

- 行政情報の提供と広聴事業の推進 95,198千円
(95,474千円)
- 各種媒体による情報発信に必要な経費を計上
- ・ 広報たかやまの発行、FM放送・CATV番組の制作
 - ・ 市民と市長の対話集会の開催

<行財政運営>

- 職員の意識改革と資質向上の推進 26,000千円
(22,700千円)
- 職員研修や人事交流に必要な経費を計上
- ・ 事務ミス防止や効率的な事務執行につながる研修の充実
 - ・ 自主研修、政策提案・事務改善など職員の自主的な取り組みの推進
- 公共施設等総合管理計画の推進 300千円
(400千円)
- 公共施設等総合管理計画（実施計画）の策定等に必要な経費を計上

<情報>

- 電子市役所の推進 391,026千円
(377,045千円)
- 情報システムの整備、運用に必要な経費を計上
- ・ 情報システムの更新と維持管理

財 務 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
				増減率
一般会計	5,902,601	5,169,635	△ 732,966	△ 12.42

主な増減理由

- ・ 市債残高の減少及び利率見直しによる公債費の減 △ 213,249千円
- ・ 久々野庁舎整備の完了 △ 592,320千円
- ・ 久々野仮庁舎等の解体 62,322千円

要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した財産管理の推進
- 公平な課税と税収納率の向上

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 庁舎等の適正管理 488,253千円
(1,015,525千円)
 - 行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
 - ・ 庁舎、公用車等の維持管理

- 財産管理の適正化と効率的な運用 137,035千円
(92,422千円)
 - 公有財産の適正な管理と未利用財産の活用や処分に必要な経費を計上
 - ・ 市営墓地の管理
 - ・ 市有施設の火災保険の加入
 - ・ 普通財産の管理や活用、処分のための測量業務
 - ・ 不要建物の解体

- 公平な課税と税収納率の向上 36,075千円
(73,400千円)
 - 固定資産税等の公平・公正な賦課を行うために必要な経費を計上
 - ・ 字絵図書替
 - ・ 家屋所在地番等調査
 - ・ 固定資産現況調査等
 - ・ 土地鑑定評価

市民活動部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,066,004	1,367,245	301,241	28.26

主な増減理由

・まちづくり協議会への支援の拡充に伴う増	24,108千円
・町内会集会施設整備補助金の減	△15,260千円
・生涯学習施設整備工事の増	65,760千円
・スポーツ施設の整備工事等による増	125,603千円
・高地トレーニングエリアの整備による増	70,240千円

要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりによる地域課題の解決の推進
- 平和に関する市民の取り組みの促進
- 豊かで活力あるまちづくりに活かされる生涯学習の推進
- 市民自ら自発的・主体的に創造する新たな文化芸術の振興
- さまざまな形で日常的にスポーツに親しむことのできる環境づくりの推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<協働>

- 協働のまちづくりの推進 287,119千円
(282,070千円)
 - 地域づくり活動及び市民活動の促進と協働の推進に必要な経費を計上
 - ・まちづくり協議会による地域の課題解決に向けた取り組みへの支援
 - ・市民活動団体への助成
 - ・人材育成等に関する講座の開催やまちづくり協議会が実施する人材育成事業への講師派遣
 - ・町内会防犯灯の改修等の助成

- 男女共同参画の推進 1,242千円
(1,222千円)
 - 第4次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図るために必要な経費を計上
 - ・講演会や講座などの開催
 - ・ワーク・ライフ・バランスの推進

<交流>

- 平和に関する意識の醸成 5, 438千円
(2, 716千円)

平和に関する意識の高揚を図るために必要な経費を計上

- ・平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催
- ・高山市平和の日や平和都市宣言の啓発

<生涯学習>

- 生涯学習の推進 471, 895千円
(398, 532千円)

生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上

- ・地域づくりにつながる学習機会の提供
- ・子ども夢創造事業(科学)の実施
- ・生涯学習施設の整備と維持管理

<文化芸術>

- 文化芸術の振興 64, 426千円
(63, 680千円)

文化芸術の市民生活への浸透と文化芸術の振興を図るために必要な経費を計上

- ・市民の自主的な文化芸術活動に対する支援
- ・飛騨高山文化芸術祭こだま〜れ2019プレイベントの実施
- ・飛騨高山臥龍桜日本画大賞展の開催
- ・美術展覧会等の開催
- ・子ども夢創造事業(文化芸術)の実施
- ・文化芸術鑑賞事業の実施

<スポーツ>

- スポーツ活動の充実 30, 373千円
(26, 777千円)

スポーツ機会の提供や競技力向上などに必要な経費を計上

- ・全国高等学校総合体育大会の開催
- ・子ども夢創造事業(スポーツ)の実施
- ・スポーツ教室の開催及びスポーツ指導者の養成
- ・スポーツ少年団、スポーツ大会開催に対する支援

- スポーツ施設の整備 352, 778千円
(214, 202千円)

スポーツ施設の整備や維持管理に必要な経費を計上

- ・スポーツ施設の整備と維持管理
- ・中山公園陸上競技場3種公認整備

- 高地トレーニングエリアの充実 101, 065千円
(20, 734千円)

高地トレーニングエリアの整備や利用促進のために必要な経費を計上

- ・高地トレーニングエリアの施設整備と利用促進
- ・トップアスリート受入体制の整備

福祉部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	9,060,565	9,641,181	580,616	6.41
介護保険事業特別会計	9,498,902	9,667,901	168,999	1.78

主な増減理由

・ 障がい福祉サービス給付費の増	73,800千円
・ 児童福祉施設整備費助成事業費の増	322,107千円
・ 障がい児通所支援事業費の増	71,253千円
・ 私立保育所運営費等助成事業費の増	70,676千円
・ 福祉医療給付事業費の減	△63,790千円
・ 国府児童館整備費の減	△172,946千円
・ 居宅介護サービス給付費の増（介護保険事業）	152,600千円

要求に関する基本方針

- 住み慣れたまちに快適に安心して住み続けるための支援
- 子どもが健やかに育つ環境整備の推進
- 介護予防の推進及び安定した介護サービスを提供する体制の整備

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<地域福祉>

- 総合的な相談支援 23,399千円
(23,824千円)
 - 福祉サービス総合相談支援センターの設置に必要な経費を計上
 - ・ 一般相談、生活困窮者相談、障がい者（児）相談

- 低所得者への支援 640,001千円
(640,001千円)
 - 適切な生活保護制度運営に必要な経費を計上
 - ・ 生活保護受給者への支援

<障がい者福祉>

○ 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり

2, 047, 108千円
(1, 951, 639千円)

障がい福祉サービス等の提供に必要な経費を計上

- ・ 制度改正に伴う障がい福祉サービスの拡充
- ・ 障がい者就労支援事業の実施

<児童福祉>

○ 子どもの健全な発達支援

351, 733千円
(280, 480千円)

子どもの発達支援のための経費を計上

- ・ 障がい児の通所に対する支援

○ 安心して子育てができる環境の整備

317, 879千円
(438, 810千円)

子どもが健やかに育つ環境づくりに必要な経費を計上

- ・ 児童館、つどいの広場などの運営
- ・ 多世代同居を開始するための住宅改修等に対する助成
- ・ 夜間保育の実施

○ 良好な保育環境の確保

2, 916, 853千円
(2, 289, 162千円)

良好な保育環境の確保に必要な経費を計上

- ・ 私立保育所16か所、公立保育所9か所
- ・ 私立保育園の整備に対する助成

<高齢者福祉>

○ 高齢者の安全で安心な生活の支援

249, 573千円
(258, 196千円)

高齢者の安全で安心な生活や生きがいづくりを支援するための経費を計上

- ・ 買い物、通院などの日常生活に対する支援
- ・ 長寿会に対する助成
- ・ 住宅のバリアフリー改修や屋根融雪装置の設置に対する助成
- ・ 温泉保養施設等の利用に対する助成
- ・ 介護人材の確保に対する支援

○ 老人福祉施設の運営

112, 075千円
(119, 416千円)

老人福祉施設の運営・維持管理に要する経費を計上

- ・ 福祉センター等の運営 ほか

○ 健全な介護保険事業の運営

9, 162, 553千円
(8, 892, 009千円)

介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上

- ・ 介護サービス等の給付、介護認定審査会の開催

○ 介護予防の推進及び包括的な支援の実施

492, 736千円
(511, 176千円)

高齢者の介護予防、包括的支援体制の整備に要する経費を計上

- ・ 地域包括支援センターの委託
- ・ 要支援者等に対する介護予防・生活支援に関する事業の実施
- ・ 高齢者健康教室の開催、自主活動の支援、認知症施策の推進
- ・ 在宅で介護する家族に対する支援

市民保健部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,904,279	1,780,631	△ 123,648	△ 6.49
国民健康保険事業 特別会計（事業勘定）	11,551,145	9,591,749	△ 1,959,396	△ 16.96
国民健康保険事業 特別会計（直診勘定）	170,412	192,702	22,290	13.08
後期高齢者医療 事業特別会計	1,148,528	1,263,455	114,927	10.01

主な増減理由

・ 中核病院整備費助成事業の減	△ 200,000千円
・ 火葬場建設事業費の増	16,347千円
・ 後期高齢者医療負担金の増（一般会計）	27,610千円
・ 国民健康保険制度の県単位化に伴う減	△ 1,666,471千円
・ 電子カルテシステムの整備による増	5,643千円
・ 後期高齢者医療広域連合納付金の増	111,370千円

要求に関する基本方針

- 新火葬場建設の推進
- 健康増進の推進
- 地域医療体制の確保
- 国民健康保険制度の県単位化への対応

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

〈生活環境〉

- 火葬場の運営 53,805千円
(57,330千円)
 - 市営火葬場の維持管理に必要な経費を計上
 - ・ 火葬場の設備改修と維持管理

- 新火葬場建設の推進 27,513千円
(11,166千円)
 - 火葬場の建設準備に必要な経費を計上
 - ・ 新火葬場建設検討委員会の運営

<保健>

○ 市民の健康意識の醸成と健康増進の推進 541,232千円
(518,277千円)

市民の健康増進のために必要な経費を計上

- ・妊産婦支援体制の整備
- ・運動による健康づくりの推進等健康意識の醸成
- ・健康診査、がん検診の実施
- ・予防接種の実施

○ 後期高齢者の健康増進の推進 45,460千円
(43,980千円)

後期高齢者の健康増進のために必要な経費を計上

- ・すこやか健診及びさわやか口腔健診の実施

<医療>

○ 地域医療及び救急医療体制の確保 465,118千円
(631,757千円)

医師確保のための環境整備や救急医療体制の確保に必要な経費を計上

- ・休日診療所の運営
- ・24時間電話医療相談
- ・在宅当番医制、病院群輪番制、救命救急センターの運営に対する助成
- ・非常勤医等の確保、高度医療機器の整備等に対する助成
- ・直営診療所の運営

○ 国民健康保険制度の県単位化への対応 9,591,749千円
(11,551,145千円)

国民健康保険事業の円滑な運営に必要な経費を計上

- ・特定健康診査の受診率向上に向けた取り組みなど保健事業の推進
- ・県単位化後における円滑な運営

<行財政運営>

○ マイナンバー（個人番号）カードの普及促進 15,401千円
(22,698千円)

- ・マイナンバー(個人番号)カードの交付体制の確立と申請の啓発
- ・各種証明書のコンビニ交付の利用啓発

環境政策部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,048,108	1,229,059	180,951	17.26

主な増減理由

- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森新ルート整備事業の減 △ 112,437千円
- ・ ごみ処理施設維持管理費の増 216,676千円

要求に関する基本方針

- 自然エネルギーによるまちづくりの推進
- 地球温暖化対策の推進による温室効果ガス排出の削減
- 自然と共生するまちを目指した生物多様性保全の推進
- 自然公園の適正管理による安全で快適な利用の推進
- 公害の発生防止
- ごみ処理施設の適正な維持管理

要求のポイント

() は前年度予算額

〈地球環境〉

- 自然エネルギー活用日本一を目指したまちづくりの推進
 - 47,517千円
 - (49,423千円)
 - 自然エネルギー活用の普及促進に必要な経費を計上
 - ・ 自然エネルギー活用の普及啓発
 - ・ 積まマイカーの運行によるエネルギーの地産地消の促進
 - ・ ペレット、薪、チップなど木質バイオマスストーブ、ボイラーの導入支援
 - ・ 地域主導による自然エネルギーの活用支援

- 地球温暖化対策の推進
 - 9,455千円
 - (6,150千円)
 - 地球温暖化対策の推進に必要な経費を計上
 - ・ クリーンエネルギー自動車の普及促進
 - ・ 省エネルギー化の促進による低炭素社会の実現

- 生物多様性保全の推進 10,136千円
(13,205千円)
- 自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習
 - ・ いのちの森づくり（苗木植樹等）
 - ・ 特定外来植物（オオハンゴンソウ等）の防除
- 自然公園の保全と活用 139,734千円
(223,326千円)
- 自然公園等の保全と利用の推進に必要な経費を計上
- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森の利用促進
 - ・ 山岳トイレの整備に対する助成
 - ・ ジオパーク、ユネスコエコパークの推進
- 快適に暮らせる環境の整備 5,394千円
(3,980千円)
- 公害発生の防止に必要な経費を計上
- ・ 河川水質の監視、騒音・悪臭苦情にかかる調査
- 資源循環型社会の実現 1,013,873千円
(746,674千円)
- ごみの収集、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理等に必要な経費を計上
- ・ 小型家電の資源化
 - ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検

農 政 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,893,096	1,938,485	45,389	2.40
地方卸売市場 事業特別会計	30,700	28,294	△ 2,406	△ 7.84

主な増減理由

・ 県営土地改良事業費の増	7,350千円
・ 地籍調査費の増	26,000千円
・ 緑の保全事業費の減	△ 50,000千円
・ 繁殖牛舎整備費助成事業費の増	67,118千円

要求に関する基本方針

- 活気ある第一次産業産地づくりと担い手の育成・確保
- 地域ぐるみでの農地・施設の保全と鳥獣被害対策の推進
- 国際大会の開催等による農産物のブランド化の推進
- 森林施業の集約化や森林環境の保全の促進
- 繁殖雌牛等増頭の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<農業>

- 農産物のブランド化の推進 30,183千円
(27,104千円)
米・食味分析鑑定コンクール国際大会の開催に必要な経費を計上
- 農作物獣害防止対策の推進 107,502千円
(139,320千円)
鳥獣による農作物への被害を防止するために必要な経費を計上
 - ・ 地域ぐるみの鳥獣被害防止活動や侵入防止柵の整備等に対する助成
 - ・ 捕獲技術者の育成・確保に対する助成

○ 農業の担い手の育成・確保 163,935千円
(166,550千円)

農業の担い手支援のために必要な経費を計上

- ・ 経営開始した青年就農者に対する給付金の支給
- ・ 機械、施設整備導入に対する助成
- ・ 耕作放棄地解消の推進

<林業>

○ 地籍調査の推進 177,117千円
(151,193千円)

森林境界の明確化に必要な経費を計上

○ 倒木処理支援の推進 49,000千円
(140,000千円)

災害防止のための倒木処理支援に必要な経費を計上

○ 生活環境保全林の整備 44,360千円
(20,034千円)

生活環境保全林を主体とした観光道路沿線の景観整備に必要な経費を計上

○ 森林施業集約化等の促進 33,110千円
(20,090千円)

施業の集約化や森林整備のための地域活動支援に必要な経費を計上
林地台帳の整備に必要な経費を計上

<畜産業>

○ 増頭への支援 131,795千円
(62,330千円)

増頭支援に必要な経費を計上

- ・ 繁殖牛舎等の建設に対する助成
- ・ 人工授精に関わる器材整備

商 工 観 光 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,554,712	2,674,585	119,873	4.69
観光施設事業 特別会計	98,429	153,702	55,273	56.16

主な増減理由

・若者定住促進事業の増	38,322千円
・市制度資金融資預託金等の減	△96,400千円
・企業誘致対策事業費の減	△23,156千円
・観光動態に係る調査等の実施に伴う増	10,736千円
・観光施設等の整備に伴う増	236,581千円

要求に関する基本方針

- 中小企業の経営の安定化のための融資事業の推進
- 起業家の増加に向けた受入環境の整備
- 地域経済構造の分析
- 伝統的工芸品産業等の技術の継承、後継者育成に向けた施策の推進
- 中心市街地の活性化に向けた施策の推進
- 企業誘致対策の推進
- 労働力確保に向けた施策の推進
- 時代を先取りした観光地づくりの推進
- 利用者の満足度向上や安全管理のために必要な観光施設の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

<商業><工業><労働>

- 中小企業等融資事業の推進 1,335,601千円
(1,432,001千円)

中小企業者、勤労者向けの低利融資の実施に必要な経費を計上

- ・小口融資、経営安定特別資金融資
- ・勤労者生活安定資金融資

- 起業家の受入環境等の整備 83,870千円
(96,500千円)
 - 起業家の育成・支援に必要な経費を計上
 - ・ 起業家に対する支援、創業支援資金融資
 - ・ タウンマネージャー育成、インキュベーション施設の運営

- 地域経済構造の分析 6,403千円
(12,070千円)
 - 地域経済構造分析を活用した施策立案等の経費を計上
 - ・ 地域経済構造分析を活用した施策の立案

<商業><工業>

- 地場製品の販売促進活動の推進 21,292千円
(20,950千円)
 - 地場製品等の積極的な宣伝・販路拡大に必要な経費を計上
 - ・ 飛騨高山展開催事業に対する支援
 - ・ 飛騨高山フェアinイオンの開催
- 伝統的工芸品産業等の振興 52,280千円
(52,215千円)
 - 伝統的工芸品産業等の振興、後継者育成等に必要な経費を計上
 - ・ 後継者育成事業、伝統的工芸品産業団体に対する支援
 - ・ 飛騨高山の名匠認定

<商業>

- 中心市街地の活性化 49,123千円
(47,300千円)
 - にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化に必要な経費を計上
 - ・ まちづくり会社が行う中心市街地活性化事業に対する支援
 - ・ 商店街振興に資する事業に対する支援

<工業>

- 企業誘致対策の推進 86,144千円
(109,300千円)
 - 企業誘致の推進に必要な経費を計上
 - ・ サテライトオフィス等を活用した企業誘致活動

<労働>

- 若者定住の促進 127,372千円
(89,050千円)
 - UIJターン就職する若者への支援に必要な経費を計上
 - ・ UIJターン就職者に対する家賃・奨学金返済支援
 - ・ 地元就職に対する支援

<観光>

- 誘客宣伝の実施 262,799千円
(242,470千円)
 - 観光宣伝、高山祭、各種イベントなど、誘客に必要な経費を計上
 - ・ 広域連携誘客宣伝事業の推進
 - ・ 飛騨高山ウルトラマラソンの開催
 - ・ 観光関連団体の誘客宣伝事業等に対する助成
 - ・ 若年層の合宿やゼミ宿泊誘致に対する助成
 - ・ 山岳観光の推進
 - ・ 観光動向調査等の実施
- 観光施設の運営 629,414千円
(392,833千円)
 - 温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上
 - ・ 観光施設の運営、整備

海外戦略部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	91,360	107,349	15,989	17.50

主な増減理由

- ・多言語観光パンフレット印刷費の増
5,423千円
- ・派遣職員の帰任及び赴任に伴う増
9,703千円

要求に関する基本方針

- 効果的な誘客プロモーション事業の展開と受入体制の強化
- 海外販売促進のための事業者への支援
- 姉妹友好都市等との交流推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<海外戦略>

- 海外からの誘客促進
72,712千円
(55,750千円)
- 外国人観光客の誘客促進、受入体制の強化に必要な経費を計上
 - ・多言語観光パンフレット(英語・中文繁体字)の全面改訂
 - ・旅行満足度に関するヒアリング(定性)調査(新規)
 - ・滞在しやすい環境の整備(公衆無線LANの運営、多言語マップの作成など)
 - ・官民協働、広域連携による効果の高い誘客プロモーション事業の展開

<交流>

- 海外との交流推進
34,637千円
(35,610千円)
- 海外の姉妹・友好都市との交流を推進するために必要な経費を計上
 - ・海外姉妹・友好都市等への市民派遣
 - ・国際交流員の招致、姉妹・友好都市からの研修員受入
 - ・民間交流団体への支援

基 盤 整 備 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	5,709,883	4,299,432	△ 1,410,451	△ 24.70

主な増減理由

- ・ 景観まちづくり刷新事業推進による増 847,700千円
- ・ 高山駅周辺土地区画整理事業の減 △ 2,339,650千円

要求に関する基本方針

- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性向上
- 道路などの安全性確保と道路網の健全な維持（地域要望への対応）
- まちなかの景観刷新と良好な景観の保全と創出の推進
- 秩序ある土地利用の推進
- 空家等対策の推進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<道路>

- 街路事業の推進 30,165千円
(324,754千円)
 道路交通の円滑化と魅力ある市街地創出のための街路整備に必要な経費を計上
 ・ 松之木千島線、高山駅東口線
- 道路新設改良事業の推進 379,982千円
(411,050千円)
 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上
 ・ 村上田頃家線（村上橋）、千島線、千島松本線、上切中切2号線ほか
- 道路維持修繕事業の推進 716,300千円
(483,000千円)
 道路の安全性確保や道路網の維持に必要な経費を計上
 ・ 道路修繕、側溝修繕、舗装修繕、橋りょう修繕
- 除雪対策事業の推進 723,466千円
(697,200千円)
 冬期間の交通確保を図る除雪対策に必要な経費を計上
 ・ 歩車道除雪委託、融雪剤購入、消融雪側溝整備、除雪車両の購入

<防災>

- 橋りょう耐震補強事業の推進 143,500千円
(145,000千円)
- 地震に強いまちづくりの推進に必要な経費を計上
- ・長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの耐震補強を実施
(天神橋、聖橋、深谷橋ほか)

<景観>

- 景観まちづくり刷新事業の推進 879,700千円
(32,000千円)
- まちなかの景観刷新に必要な経費を計上
- ・上一之町花里線電柱地中化
 - ・宮川人道橋の新設
 - ・本町線舗装修繕、上二之町大新町線側溝修繕 ほか
- 良好な景観の保全と創出の推進 36,000千円
(15,000千円)
- 市街地景観保存区域の景観保存の推進に必要な経費を計上
- ・景観町並保存のための修景に対する支援
- 景観計画及び歴史的風致維持向上計画の推進に必要な経費を計上

<土地利用>

- 秩序ある土地利用の推進 31,300千円
(ー 千円)
- 今後の土地利用方針の検討に必要な経費を計上
- ・都市計画に関する調査等の実施

<住宅公園>

- 空家等対策の推進 29,000千円
(ー 千円)
- 空家等の適正管理の促進に必要な経費を計上

水道部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	224,746	251,058	26,312	11.71
下水道事業 特別会計	3,835,618	3,911,796	76,178	1.99
農業集落排水 事業特別会計	620,818	628,441	7,623	1.23
水道事業 会計	3,207,677	3,309,759	102,082	3.18

主な増減理由

- ・有収率改善対策の増（上水） 20,700千円
- ・六厩浄水場基幹改良事業費の増（上水） 155,880千円
- ・宮川終末処理場の焼却炉等建設事業費の増（下水） 94,204千円

要求に関する基本方針

- 安全・安心な水を安定して供給するための施設整備及び経営の安定化
- 安全・安心な水を安定して供給するための水源の保全
- 生活環境の向上と公共用水域の水質保全
- 地域の特性に応じた下水処理施設の整備及び水洗化の普及

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<上下水道>

- 施設の耐震化と遠方監視機能の充実 385,230千円
(239,964千円)
 安全・安心な水を安定して供給するための施設整備に必要な経費を計上
 ・施設の耐震化整備、遠方監視装置整備 ほか
- 基幹管路の耐震化と老朽管布設替の推進 618,708千円
(666,029千円)
 安全・安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上
 ・基幹管路の耐震化整備
 ・老朽管の布設替工事
 ・道路改良及び下水道整備に伴う布設替工事

- 配水施設整備（拡張）の推進 72,678千円
(90,401千円)
- 安全・安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上
- ・ 配給水区域の再編（江名子）
 - ・ 未給水地区の解消
- 有収率改善対策の推進 23,700千円
(3,000千円)
- 水道施設利用の有効性向上を図るため有収率の改善に必要な経費を計上
- ・ 漏水調査及び改善
- 下水処理場の整備、管きょ布設 1,115,956千円
(1,003,541千円)
- 生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上
- ・ 宮川終末処理場焼却炉の建設
 - ・ マンホール蓋の更新
 - ・ 下水道処理区再編整備に向けた調査
- 特定環境保全公共下水道の管きょ布設、処理施設更新 249,646千円
(256,719千円)
- 生活環境の向上及び水質環境の保全を図るため下水処理施設整備に必要な経費を計上
- ・ 管きょ布設（国府町三川地区、奥飛騨温泉郷中尾地区）
 - ・ 下水処理施設の長寿命化工事（平湯地区ほか）
- 農業集落排水施設の機器の長寿命化及び更新 50,952千円
(41,021千円)
- 農業集落排水処理施設の設備・機器の長寿命化及び更新に必要な経費を計上
- ・ 農業集落排水処理施設の長寿命化工事
- 地方公営企業法の適用 64,500千円
(80,000千円)
- 地方公営企業法適用に向けた準備に必要な経費を計上
- ・ 下水道事業の固定資産調査及び評価
 - ・ 農業集落排水事業の固定資産調査及び評価

会 計 室

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,802,150	2,186,566	384,416	21.33

主な増減理由

- ・ 施設整備にかかる基金の予算積立額の増
400,000千円
- ・ 一時借入金利子の減
△8,000千円

要求に関する基本方針

- 効率的な基金及び歳計現金の運用
- 合理的な会計事務の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 適正な会計事務の実施
 - 効率的な出納事務遂行のための職員研修会の実施
 - 公金管理の効率化(新規)
 - 歳計現金の適正な管理

2,309千円
(1,645千円)
- より有利で安全な基金の運用
 - 基金の効率的な積立運用

2,182,257千円
(1,790,505千円)

監 査 委 員 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,473	7,911	438	5.86

要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査等の充実

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 適正な行財政運営に資する監査等の実施

6, 177千円
(6, 203千円)

監査等の充実に必要な経費を計上

議 会 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	30,041	31,922	1,881	6.26

要求に関する基本方針

- 市民にとって、わかりやすく開かれた議会運営

要求のポイント

() は前年度予算額

<行財政運営>

- 円滑な議会運営

31,922千円
(30,041千円)

議会運営に必要な経費を計上

- ・ 議会・委員会等の開催
- ・ 市民意見交換会（地域別・分野別）の開催
- ・ 議会審議の中継（ホームページ・CATV等）
- ・ 政策提言の実施
- ・ 議会広報紙の発行
- ・ 議会情報及び会議録の公開（ホームページ等）
- ・ 議会基本条例の推進

教育委員会

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,045,601	2,264,072	218,471	10.68
学校給食費 特別会計	378,000	377,400	△600	△0.16

主な増減理由

・小中学校校舎大規模改修事業費の増	145,395千円
・小中学校施設の維持管理経費の増	117,437千円
・情報機器を活用した教育の推進に要する経費の増	6,397千円
・幼児教育の充実に要する経費の増	40,550千円
・障がい児への支援強化に必要な経費の増	46,500千円
・伝統文化交流拠点施設整備の完了に伴う減	△253,957千円
・ユネスコ無形文化遺産登録記念事業に係る経費の減	△20,000千円
・文化財施設の維持管理経費の増	30,566千円

要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と、地域全体による郷土教育の推進
- 学びのセーフティネットの構築
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<学校教育>

- 教育の充実 285,938千円
(229,102千円)

教育の充実に必要な経費を計上

- ・次期学習指導要領に添った学習の充実（道徳教科化）
- ・個別指導体制の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・外国語教育の充実
- ・あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施
- ・就学援助費の支給時期の見直し
- ・郷土教育（リーダー育成のためのキャリア教育）の推進

- 教育環境の整備 91,926千円
(88,130千円)

教育環境の整備に必要な経費を計上

- ・教材備品の購入
- ・教育系情報機器の設置

○ 安全・安心・快適な学校施設等の整備 662,044千円
(400,000千円)

学校施設等の安全・安心・快適な環境整備に必要な経費を計上

- ・学校施設の大規模改修（本郷小、清見中学校校舎）
- ・スクールバスの更新

○ 幼児教育、高等教育の充実 166,361千円
(116,000千円)

幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上

- ・私立幼稚園の就園に対する支援
- ・子ども子育て支援新制度への対応
- ・私立高等学校、短期大学等に対する支援
- ・高校通学等に対する支援

○ 安全・安心で魅力ある学校給食の提供 612,036千円
(577,549千円)

児童生徒の心身の健全な発達を図るために必要な給食運営経費を計上

- ・安全・安心でおいしい学校給食の提供
- ・学校給食センターの運営
- ・調理用機械器具の設置、施設の維持管理

<文化>

○ 地域文化継承への支援 2,784千円
(22,760千円)

地域の文化継承に必要な費用を計上

- ・ユネスコ無形文化遺産等継承支援
- ・ふるさと伝承記録整備
- ・伝承芸能保存団体に対する助成

○ 歴史的町並み保存の推進 80,994千円
(80,660千円)

歴史的な町並み保存の推進に必要な費用を計上

- ・伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
- ・伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
- ・歴史的建造物群耐震化対策事業

○ 歴史・文化活用の推進 54,179千円
(277,570千円)

歴史・文化を活用した地域づくりの推進に必要な経費を計上

- ・伝統文化交流拠点施設（旧森邸等）の維持管理

消 防 本 部

要求額

単位：千円、%

会計名	平成29年度 当初予算額	平成30年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	612,649	683,429	70,780	11.55

主な増減理由

・ 消防車両更新等に伴う増	40,906千円
・ 消防資器材整備等に伴う増	12,937千円
・ 消防水利施設整備・維持管理に伴う増	11,523千円

要求に関する基本方針

- 市民の安全・安心を確保するための消防装備等の充実強化
- 消防団員等の安全確保と消防団施設や資器材の整備による団活動の充実及び団員の士気高揚、団員の確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<消防>

- 消防車両の更新 151,906千円
(111,000千円)
 - 消防車両の更新に必要な経費を計上
 - ・ 高規格救急車、消防ポンプ車
 - ・ 消防団ポンプ付積載車
- 消防資器材の整備 32,886千円
(18,200千円)
 - 防災体制の充実を図るための資器材整備
 - ・ 消防資器材の購入
 - ・ 景観向上のための初期消火資器材格納箱塗装
- 水利施設の整備 47,324千円
(28,020千円)
 - 防災体制の充実を図るための水利施設整備
 - ・ 耐震性防火水槽の整備
 - ・ 防火水槽・消火栓の維持管理